

1.5°C ライスタイルWSの流れ

ライフスタイルCFPの現状、および削減のための取り組みによる削減効果を定量的に示すことで、ライフスタイルを見直すことによる脱炭素効果を実感してもらうとともに、1.5°C目標を達成するためには社会全体での大胆な取り組みが必要であることを実感してもらう。

01 事前準備

- 説明動画を視聴する
- オプションカタログを確認する
- アンケートに答える



02 ワークショップ (1回目)

- ワークショップに参加する



03 家庭実験 (2週間)

- 選んだ行動を実践する



04 ワークショップ (2回目)

- ワークショップに参加する



1回目ワークショップのスケジュール

13:00	15	はじめに	<ul style="list-style-type: none">・自己紹介・ワークショップの説明、進め方
13:15	15	気候変動と1.5°C目標	<ul style="list-style-type: none">・なぜ脱炭素が必要か
13:30	20	ワーク1： 身近なところでの気候変動の影響	<ul style="list-style-type: none">・身近な暮らしの中で気候変動を実感することを共有
13:50	15	1.5°Cライフスタイル2030の説明	<ul style="list-style-type: none">・2030年の脱炭素型の暮らしとは
14:05	25	ワーク2：今のカーボンフットプリントは？	<ul style="list-style-type: none">・今の暮らしのCFPを試算
14:30	10	〈休憩〉	
14:40	60	ワーク3： オプションの理解と体験共有	<ul style="list-style-type: none">・オプションの理解を深め、実施済のものにつき体験を共有
15:40	10	全体共有	<ul style="list-style-type: none">・各グループの議論の共有
15:50	10	家庭実験について・今後の予定	<ul style="list-style-type: none">・家庭実験 次回の予定
16:00		閉会	

家庭実験(2週間)

オプションカタログの中から、参加者ご自身が取り組むことができそうな選択肢を選び、2週間ご家庭で実践していただきます。

「オプションカタログ」について

「オプションカタログ」には、「1.5℃ライフスタイル」の実現に向けた「オプション(選択肢)」が57項目あります。

すぐに取り組むことのできる簡単なものから、様々な理由で取り組むことが困難なものまで、提示されています。

本ワークショップでは、オプションカタログの内容をもとに、参加者自身が取り組めそうなオプションを選び、実践します。

1.5℃ライフスタイル 実践の日誌														名前: _____	
オプション (番号)	CFP (年) Kg CO ₂ e	1日目 11/13	2日目 11/14	3日目 11/15	4日目 11/16	5日目 11/17	6日目 11/18	7日目 11/19	8日目 11/20	9日目 11/21	10日目 11/22	11日目 11/23	12日目 11/24	13日目 11/25	14日目 11/26

オプションカタログにないオリジナルの作成も可能
次回ワークショップ(12月14日(木))の時に提出してください。

それぞれのオプションについて、各日の実施状況を以下から選んで該当記号を記入してください。
◎とてできた・他の人への影響を及ぼした / ○できた / △機会なし / ×機会があったのにやらなかった・できなかった

▲ 実践報告日誌



▶ オプション例

移動 低炭素型の移動手段を使う

都市内の移動を公共交通機関か自転車で 450 kg-CO₂の削減

長距離移動を公共交通機関で 210kg-CO₂の削減

国内線の飛行機移動を鉄道に 20kg-CO₂の削減

出所: 国立環境研究所・IGES 「国内52都市における脱炭素型ライフスタイルの選択的カーボンフットプリントと削減効果データブック」

エネルギー エネルギーを節約する

自宅を断熱リフォーム 320kg-CO₂の削減

自宅でウォームビズクールビズ 260kg-CO₂の削減

自宅をコンパクトに 400kg-CO₂の削減

出所: 国立環境研究所・IGES 「国内52都市における脱炭素型ライフスタイルの選択的カーボンフットプリントと削減効果データブック」

食 動物性食品を別の食品に替える

完全菜食(ヴィーガン) 350kg-CO₂の削減

肉類を代替肉に 170kg-CO₂の削減

肉類を鶏肉のみに 60kg-CO₂の削減

出所: 国立環境研究所・IGES 「国内52都市における脱炭素型ライフスタイルの選択的カーボンフットプリントと削減効果データブック」

2回目ワークショップのスケジュール

13:00	5	はじめに	本日の進め方
13:05	35	グループワーク1: 家庭実験からの気づき	やってよかったこと、難しかったことを共有
13:40	10	全体共有	各グループの議論の共有
13:50	5	1.5℃ライフスタイルのメリット	複数オプションの組み合わせとスケールアップの効果の例
13:55	10	他地域の取り組みの紹介	複数オプションの組み合わせとスケールアップの効果の例
14:05	35	グループワーク2: 1.5℃ライフスタイルを広めよう	より多くの人に取り組んでもらうには？
14:40	10	全体共有	各グループの議論の共有
14:50	10	おわりに	・IGESから ・兵庫県から
15:00		閉会	